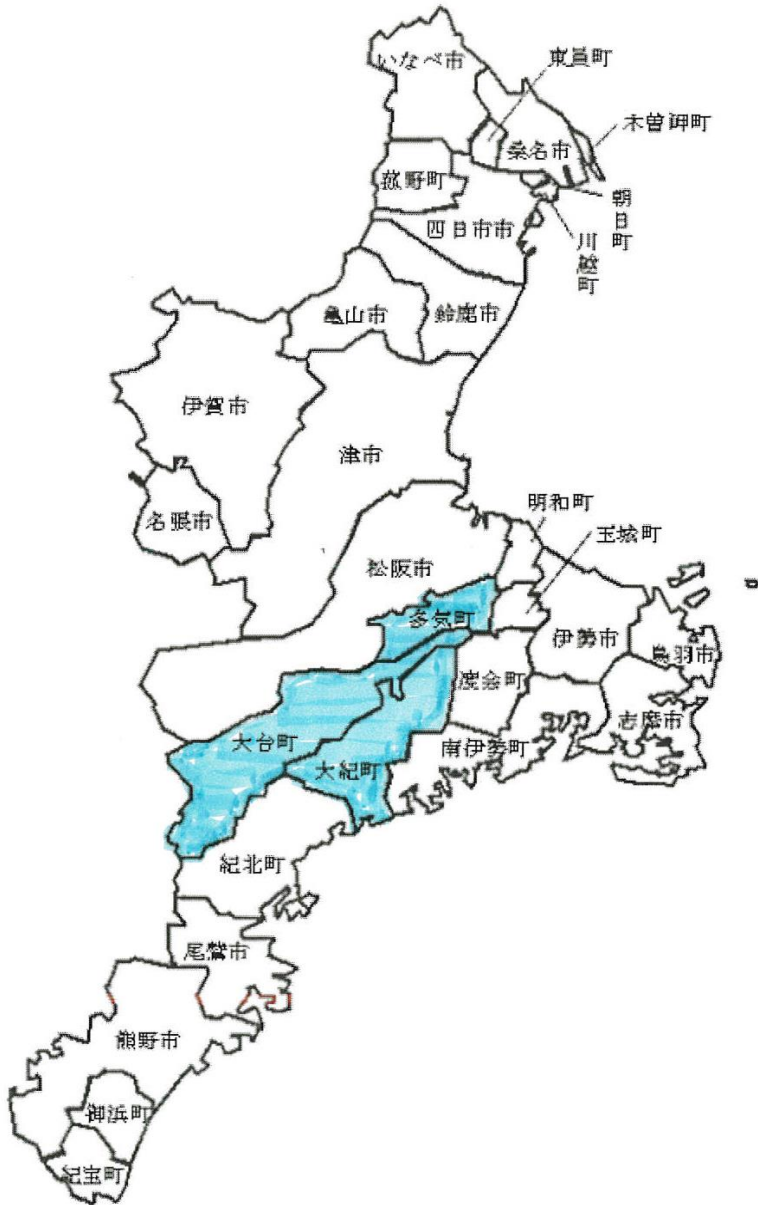




かはだ おく い せ し げん か
香肌奥伊勢資源化プラザ



かはだ おく い せ し げん か こう い き れ ん ご う
香肌奥伊勢資源化広域連合



たきちょう おおだいちょう たいきちょう
多気町、大台町、大紀町
から、香肌奥伊勢資源化
プラザへごみが入って
きます。

3町の人口と世帯数（家の件数）
令和6年10月31日時点

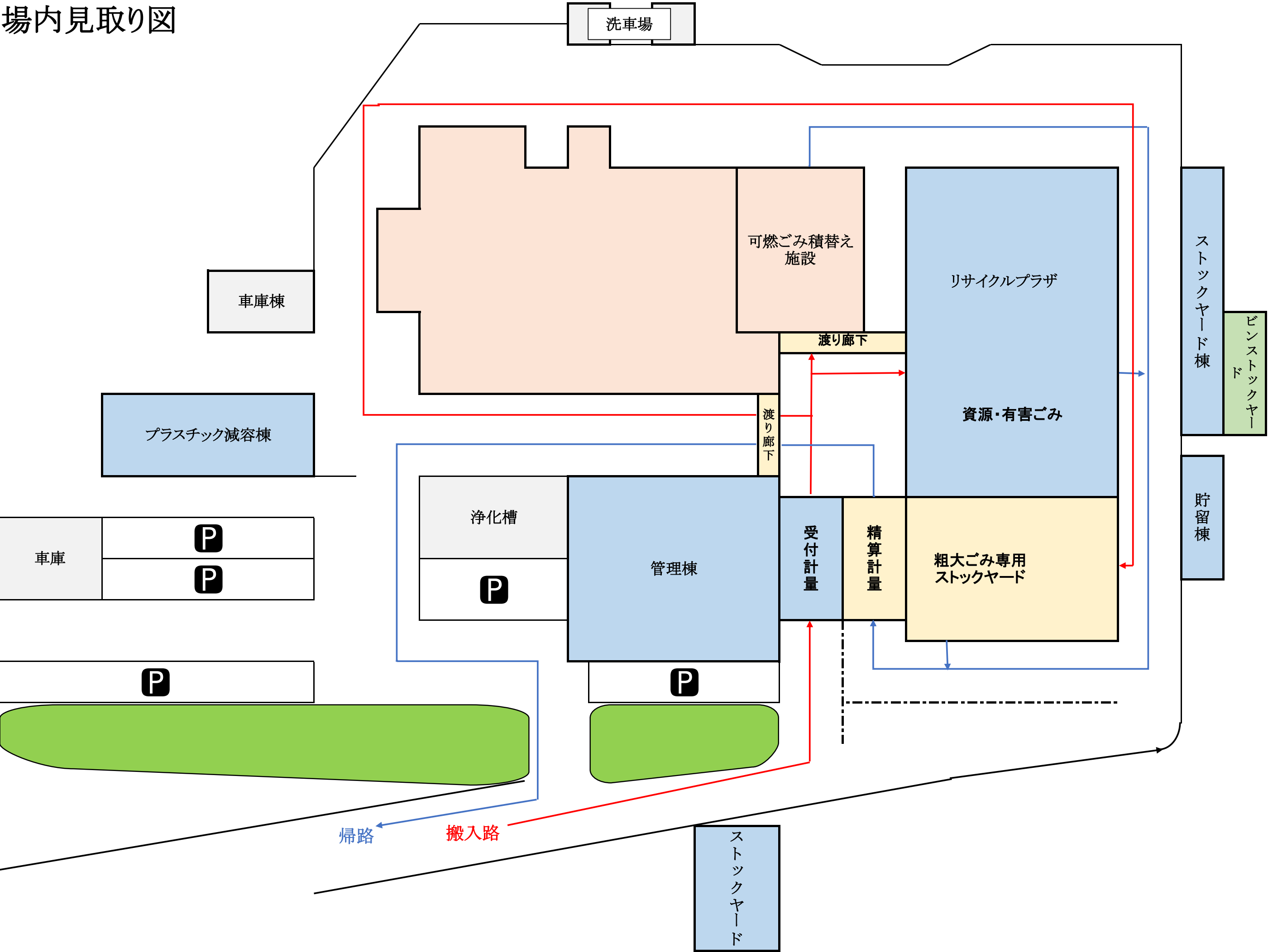
町名	多気町			大台町	大紀町	合計
地域名		たきちいき 多気地域	せいわちいき 勢和地域			
人口	13,667	9,479	4,188	8,236	7,241	29,144
世帯数	5,773	4,006	1,767	4,031	3,798	13,602

1年間のごみの量（令和6年4月1日～令和7年3月31日）
（単位：kg）

ちょうめい 町名／ごみ種別	しゅべつ も 燃えるごみ	しげん 資源ごみ	ゆうがい 有害ごみ	そだい 粗大ごみ	合計
多気町	3,290,440	263,660	7,900	212,010	3,774,010
大台町	2,031,240	202,970	7,730	229,230	2,471,170
大紀町	1,827,220	175,280	6,690	98,330	2,107,520
合計	7,148,900	641,910	22,320	539,570	8,352,700

※粗大ごみには火災による災害ごみも含まれています。

場内見取り図



かねん つ か しせつ
可燃ごみ積み替え施設



プラットフォームへ燃えるごみを投入



ごみピットへ入った燃えるごみを
クレーンでつかむ。



はんしゅち うんばん
クレーンで搬出口へ運搬



コンテナへ積んでいく。



もくせい せい そだい
木製やプラスチック製の粗大ごみは
ちよくとう はさいき とお
ごみピット直投式の破砕機を通してごみピットへ



みえ ちゅうおかいはつ しょうきやくり
三重中央開発で焼却処理



つ か いがし
アームロール車に積み替えて伊賀市の
みえ ちゅうおかいはつ うんばん
三重中央開発まで運搬



じゅうき つか
重機を使ってならしていく。

か はだおく いせ さいしゅうしょぶんじょう
香肌奥伊勢エコ・ランド（最終処分場）



リサイクルプラザで処理される資源ごみや粗大ごみから、リサイクルができないガラスや陶器などの処理残渣
を埋め立てる施設が、大紀町大内山にあります。

リサイクルプラザ

※粗大ごみの受入は別棟のストックヤード（粗大ごみ置場）で行います。

出口



B

ぶんかい せんべつ
分解、選別スペース

ふねんるいまえしより
不燃類前処理スペース

A

ふねん そだいしよりき
不燃・粗大処理機
うけいれ
受入ホッパ

こんごう とう
混合ごみ等
とうにゅう
投入スペース

ふねんるいまえしより
不燃類前処理スペース

てつるい
鉄類コンテナ

ふねんるいまえしより
不燃類前処理スペース

ぶんかい せんべつ
分解、選別スペース

しげん ふねんるい
資源ごみ、不燃類
にお
荷降ろしスペース

たいおう
1車ずつ対応

C

はさいまえきんぞくるい
破碎前金属類

B

ぶんかい せんべつ
分解、選別スペース

とうきるい
ガラス・陶器類

かんるいはんそう
缶類搬送コンベヤ

D

かんるい るい
缶類、ビン類
いちじ ばしよ
一時ストック場所

るいせんべつばしよ
ビン類選別場所

搬入車両

はん に ゆ う し や り よ う

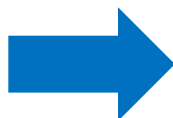
E

あみ
網かご一時ストック場所

入口

1. 混合ごみの破碎処理（Aゾーン）

- ①手選別が難しい混合ごみは不燃・粗大処理機で破碎し、破碎金属（有価物）と可燃物に選別。



- ②破碎機は中央制御室でコントロールする。
処理後はピットへ投入。



③その他の粗大ごみの処理（Bゾーン）

基本的に分解し、金属、可燃物、家電類に選別する。金属（有償）や家電（逆有償）はコンテナへ直投する。（電線は切り取って、銅類として売却）

2. 不燃類の選別、破碎処理（Cゾーン）

2人1組で手選別を行う。月曜日や水曜日等は量が多いため、ヤードを2ヶ所使用することが多い。

手選別はリサイクルできる金属、家電、リサイクルできない可燃物、埋立物等に分類する。手選別できない混合ごみは破碎機で破碎処理（①）。



※粗大ごみの受入は別棟のストックヤード（粗大ごみ置場）で行います。

3. 缶類の圧縮処理（Dゾーン）

異物を取り除き、ホッパへ投入する。コンベヤで選別機へ送られ、スチール缶とアルミ缶に選別される。
それぞれ圧縮処理され、有価物として売却。



4. ビン類の選別処理（Eゾーン）

搬入されたビンは透明（白）、茶、その他（青緑や黒）の3色に手選別され、建屋外のヤードへ運搬し、フォークリフトを使って欠片状（カレット）に粉碎する。その後、容器包装リサイクル（逆有償）のルートで引き取られる。



るいげんようとう
プラスチック類減容棟

- るい くるま しゅうしゅう
1. ペットボトル、プラスチック類はパッカー車で収集



- さぎょうだい いぶつ じょぎょ
2. 作業台で異物を除去



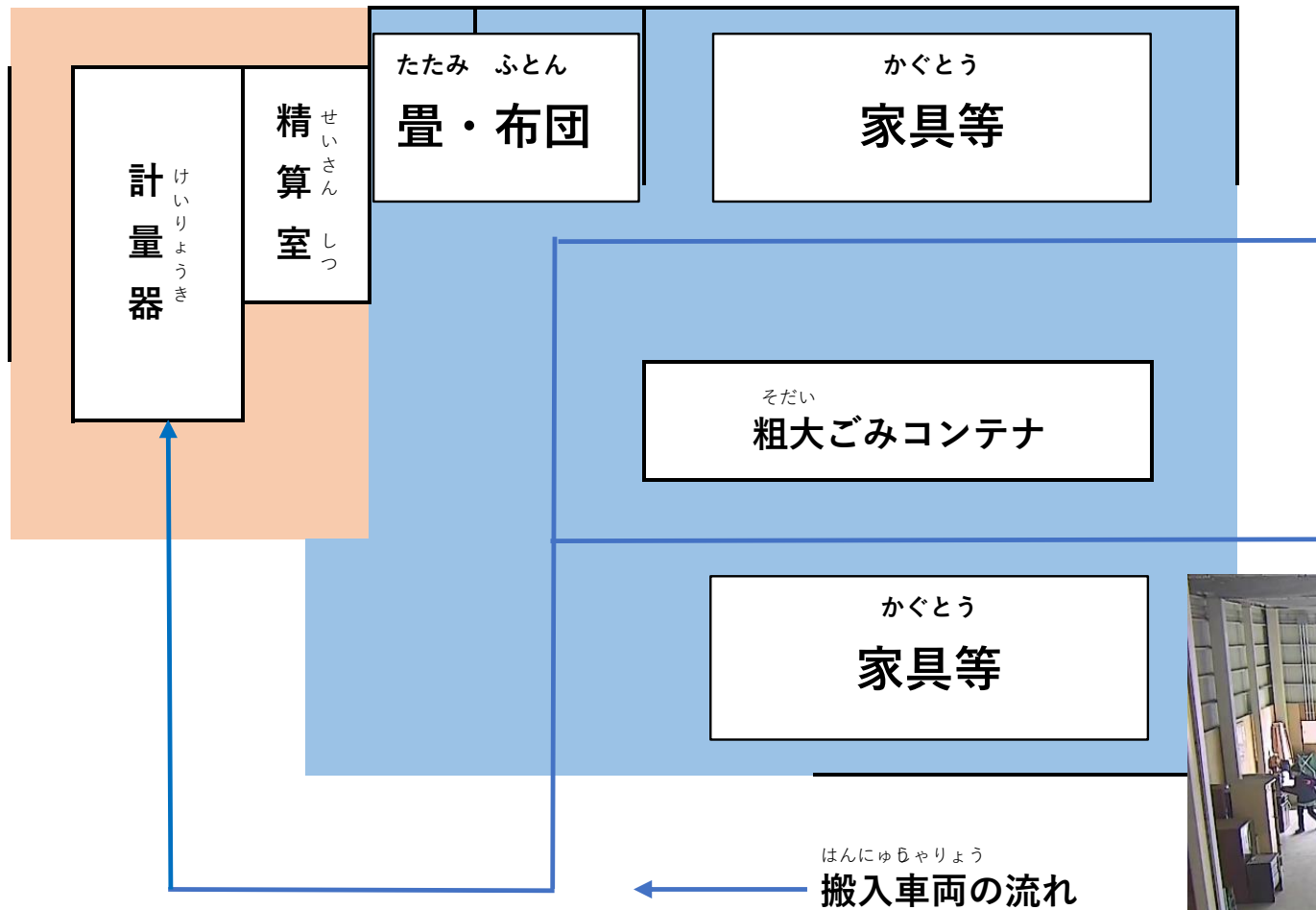
- とお あっしゆくき とお ちよくほうたい およ あっしゆく
3. コンベヤを通して圧縮機を通り、直方体にペットボトル及びプラスチックが圧縮される。



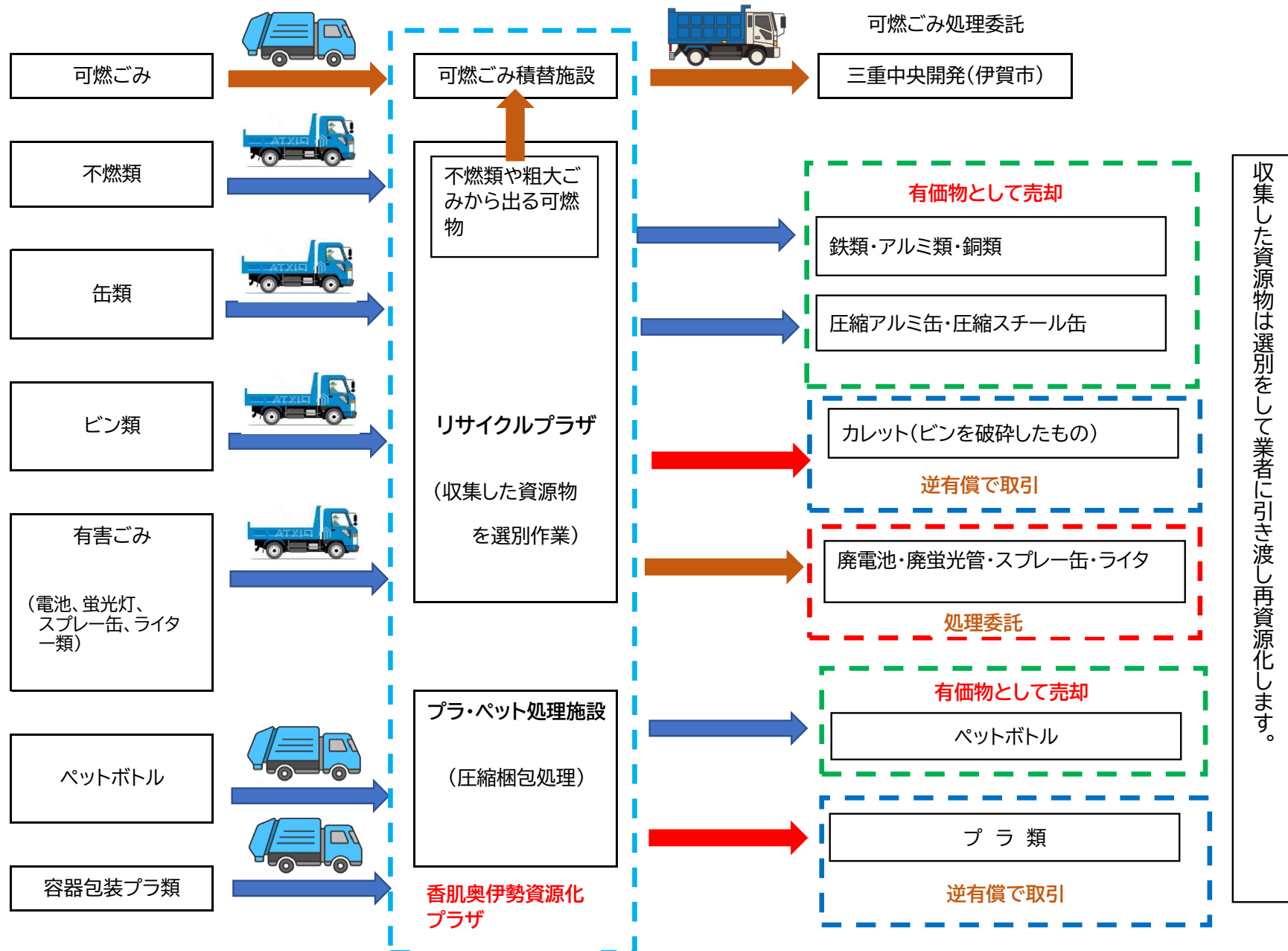
リサイクルプラザ

ストックヤード

そだい お ば
(粗大ごみ置き場)



香肌奥伊勢資源化広域連合の処理の流れ



※逆有償とは…廃棄物を処理する際の取引において、排出側が処理側に支払う代金が上回る取引のこと。